

大項目	重点項目	項目	平成23年度			
			4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化						
(1) 経営改善支援						
		経営改善相談・支援機能の強化等	平成23年10月末現在、弁護士・公認会計士・税理士・中小企業診断士の外部専門家とともに6回・18先の経営支援会議・相談を実施 「東京ベイ経営相談サービス」の有効活用・外部専門家の企業訪問による実地指導			
2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底化						
(1) 事業価値を見極める「目利き機能」向上等に向けた人材育成への取組み						
		人材育成	<p>実務的な内容により職員を養成する融資管理者トレーナー研修他の実施(庫内研修)</p> <p>全信協・関信協・県信協・信金中央金庫の目利き融資等 講座を受講(庫外研修講座)</p>			
			融資渉外課と営業課職員を対象に計画的な融資業務の知識および保険実務能力習得を目的にロールプレイングを中心とした実践的勉強会の実施。23年5月から7月までの毎月1回の3回を1クールとして実施。(対象は、融資渉外課5年以下職員、営業課担当役員)	融資渉外課と営業課職員を対象に計画的な融資業務の知識および保険実務能力習得を目的にロールプレイングを中心とした実践的勉強会の実施。23年10月から12月まで毎月1回の3回を1クールとして実施。(対象は、融資渉外課6年以上職員、営業課6年以上職員)	融資渉外課と営業課職員を対象に計画的な融資業務の知識および保険実務能力習得を目的にロールプレイングを中心とした実践的勉強会の実施予定。24年1月から毎月1回3月までの3回を1クールとして実施予定。(対象は、融資渉外課担当役員、営業課5年以下職員)	
3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献化						
(1) 地域の「面的」再生の推進等						
			<p>融資商品・教育プラン、「小学生から大学院にお子様2人以上在学中の場合」0.1%金利優遇</p> <p>平成22年度市川市から「いちかわ子育て応援企業」に認定されたことに伴い、八幡支店にペビーベットの設置。</p> <p>信用金庫法制定60周年記念で「子育て応援積金」の発売。他の商品とあわせて子育て世代を支援。</p> <p>「元気積金」の発売。法人、個人事業先の支援。</p>			
(2) 地域活性化に多様なサービスの提供等						
		環境保護に向けた取組み	<p>融資商品発売「エコカー購入」「耐震又は環境リフォーム」時0.1%金利優遇</p> <p>リフォームプランは、役所が発行する罹災(りさい)証明書の提出で、金利引下げプランからさらに1.5%引下げ。</p>	<p>環境問題を視野に入れた環境配慮型「エコ」関係の預金「夢定期eco」(宝くじの未等当せん金を寄付)(平成23年9月)</p> <p>合計122名46,800円</p>		
		NPOへの支援等	<p>関東財務局から「地域密着型金融顕彰」を昨年に続き2年連続受賞。</p> <p>千葉県立市川高等学校において、千葉県が実施する「企業・NPOパートナーシップ事業」に積極的に協力し、金融教育の講義を教職員、在校生(1・2年生)750名に対し、千葉県警本部、市川市役所危機管理監、NPO法人VAICコミュニティケア研究所(多重債務者問題)と協働し実施。(平成23年6月30日)</p>			
		多重債務者問題への対応	<p>市川商工会議所が実施している市内企業勤務の「新入職員教育講習会」で金融教育の出前講義を実施(平成23年4月)10社18名対象。</p>		<p>江戸川大学社会学部経営学科において、同校の2年生以上30名を対象に「金融機関論」の講義内で10月13日・20日の2日間実施。</p> <p>1回目は、関東財務局千葉財務事務所と協働し「金融行政について」、「信用金庫とは」を講義。</p> <p>2回目は、当金庫の同学卒業生を交えて職場体験等を講義。</p>	
		金融経済教育他	<p>千葉県立市川高等学校において、千葉県が実施する「企業・NPOパートナーシップ事業」に積極的に協力し、金融経済教育の講義を教職員、在校生(1・2年生)750名に対し、千葉県警本部、市川市役所危機管理監、NPO法人VAICコミュニティケア研究所(多重債務者問題)と協働し実施。(平成23年6月30日)</p>			
			<p>「東京都認知症介護実践リーダー研修」(第1回)で講義。東京都が主体となり認知症高齢者に対する介護サービスの充実を図るため、認知症介護に従事する方の研修を実施しており、その研修のプログラム中で「これからの地域社会を育む」をテーマに講義。東京都内の介護関係従事者75名参加。</p>	<p>千葉県立市川高等学校において、金融経済教育の講義を教職員、在校生(3年生)350名に対し、関東財務局千葉財務事務所、市川市消防局、社会福祉法人慶美会と協働し実施。(平成23年9月29日)</p>		
		中小企業の金融の円滑化を図るための取組み	<p>金融円滑化法にもとづく「金融円滑化窓口の周知」に積極的に取り組んでいる。</p> <p>当金庫の新聞折込チラシに「当金庫で事業資金・住宅資金をご利用いただいているお客様へ」という見出しで、金融円滑化フリーダイヤルを周知している。(平成23年4月～6月33万枚)(平成23年7月～9月33万枚)</p>			